

アシタバ 明日葉 新規栽培者募集のお知らせ

本年4月から定植された委託栽培(14ha)の明日葉は、6月から収穫が始まり、タカラバイオ(株)明日葉大崎工場へ搬入されています。生育状況は順調で、当初計画どおりの収穫量が見込まれています。

明日葉はせり科多年草の日本固有自生植物で、その成分は、『緑の胃腸菜』と言われる葉緑素を多く含み、健康維持や老化防止に欠かせない各種ビタミン・ミネラル・食物繊維などバランスよく内包し、注目されている野草です。

【明日葉栽培の経過】

- ① 大崎町明日葉生産部会の設立(部会員7名)
会長；徳永雄二，副会長；富吉民哉



▲明日葉の搬入状況



▲明日葉の収穫風景

- ② 大崎町明日葉振興協議会の設立
会長；東 靖弘
副会長；加藤郁之進 (㈱タカラバイオ代表取締役社長)
- ③ 大崎町明日葉栽培災害補償対策事業の新設
明日葉生産者の収穫量が、災害等により減少した場合、一定の補償金を交付します。

大崎町明日葉生産部会では、来春定植の新規栽培者を募集しています。

明日葉栽培に関する問い合わせは、

大崎町役場 農政課 園芸係 高田，山野まで TEL76-1111 (内線166)

大崎町農村振興基本計画を策定しました

大崎町では今年3月、農業・農村の総合的な振興を図る『農村振興基本計画』を策定しました。本計画の策定にあたっては、大崎町を4地区に分けて、各地区でワークショップ(※1)を開催し、地域の課題や方向性など、住民の方々の意見を反映した内容となっています。

本計画では、

『地域循環型農業による活性化と、担い手そだつ魅力あるまちづくり』 ～美しい水あふれる緑のふるさと～

をテーマとしています。

今後、大崎町では、住民のみなさんと協働作業(パートナーシップ)により、この計画に基づいた、環境との調和に配慮する農業振興を図っていきます。

『農村振興基本計画』の内容につきましては、今後、大崎町ホームページで順次公開していく予定です。(公開は今年9月を予定しています。)

(※1)

ワークショップとは、住民と行政と専門家などが、同じ視点で意見を交換し、計画案を作成していく手法の1つです。

【問い合わせ先】

大崎町役場 耕地課 TEL76-1111 (内線254)

